

広報 あち

平成29年 **4**月
2017.04 No.224

私たちの村(4/1現在)
人口……6,580人
男……3,177人
女……3,403人
世帯……2,368戸

写真：鳴海寿勇（飯田市）

○阿智村のホームページ <http://www.vill.achi.nagano.jp/>

発行・編集：阿智村役場 〒395-0303 長野県下伊那郡阿智村駒場483番地 TEL.0265-43-2220 FAX.0265-43-3940 印刷・製本 龍共印刷株式会社

- 3 星の村象徴モニュメント「ポーラーピラー polar pilar」
ラッピングバスが完成しました！
- 4 9月から燃やすごみの分別方法が変わります
- 7 高齢者運転免許証自主返納支援制度がはじまります
行政相談委員が委嘱されました
あち健康レシピ21 vol.2
- 8 阿智村公共施設等総合管理計画の概要
- 10 人事異動
- 12 阿智村消防団平成29年度幹部体制
- 13 こんにちは 地域包括支援センターです No.18
- 14 村の健診を受けましょう
- 16 阿智高だより (No.53)
- 17 フォト・レポート
- 18 戸籍の窓
保健師専用ダイヤル開設！

○表紙の写真

駒つなぎの桜

樹齢450年以上と推定される園原の駒つなぎの桜は、源義経が奥州に下る時、馬をつないだといわれる一本桜です。違った角度からの歴史ある巨木は万葉のロマンの香りがし、毎年沢山の人やカメラマンが訪れます。4月下旬満開予想ですが、開花状況は「はゞき木館」HPをご覧ください。ライトアップも行っていますし、写真展も5月22日まで開催しています。

撮影：鳴海寿勇氏（飯田市）

「美しく輝く未来へ」

第14回

— 星の事業が生んだ人の交流 —

阿智村長 熊谷 秀樹

先日ある年配の男性村民の方が、村長室を訪ねて来てくれて、星の事業のおかげで50年ぶりに友人との交流が始まって感謝していると、喜びの報告をしてくれました。それは、大学時代の友人の方から、最近流れた星の事業の全国ニュースで阿智村のを知り、懐かしくなって連絡が来て、それ以来阿智にも遊びに来てくれたり、交流が続くようになったそうです。

又、25年前に東京に嫁いだ阿智出身の女性が、テレビで阿智の事を知り、大変うれしくなり、東京に住んでいる阿智出身の知り合いに、必ず盆正月はふるさとに帰省するように促したり、職場の同僚に旅行は昼神と宣伝してくれたり、拳句の果てには自分が阿智にUターンしたいと旦那さんを説得していると、お手紙を頂きました。

3月末に、覗くと北極星が見える星のモニュメントを中学に設置致しました。今後各小学校にも設置し、子供たちの教育のため、地域愛を育てるため有効活用頂く予定です。

今現在も、そして彼らが大人になった特、星がきっかけで、又、今満開に咲きつつある「はなもも」などの地域資源がきっかけで、新たな出会いや交流が生まれることを期待して、毎日の仕事に取り組んで参りたいと思います。



星の村象徴モニュメント「ポーラーピラー polar pilar」

阿智村の子どもたちが星空や宇宙について関心を持ち、美しい星空と阿智村のすばらしい自然環境を後世に伝えることを目的に、「日本一の星空」スタービレッジ阿智誘客促進協議会が村内の小中学校（小学校5校、中学校1校）に星の村象徴モニュメント「ポーラーピラー polar pilar」を設置することになり、このたび、第1号として阿智村立阿智中学校に設置され3月30日に発表されました。

「ポーラーピラー polar pilar」はステンレス製で上面に北斗七星とカシオペア座のその日の見え方がわかる目盛があり、前面からは北極星を見ることができます。

今後は、各小中学校に設置されます。



北斗七星の位置を確認できます。



北極星が見えます。

ラッピングバスが完成しました！

阿智村の事を知り、愛されるように、そして、住民の方に親しまれる巡回バスとなるよう、昨年度公募をしたラッピングバスが完成しました。

「伍和・智里東線」「清内路線」「浪合線」にて運行していますのでぜひご乗車ください。

「伍和・智里東線」



デザイン 有賀航基くん
(智里東)

「清内路線」



デザイン 原 咲綾さん
(駒場)

「浪合線」



デザイン 川上厚子さん
(駒場)

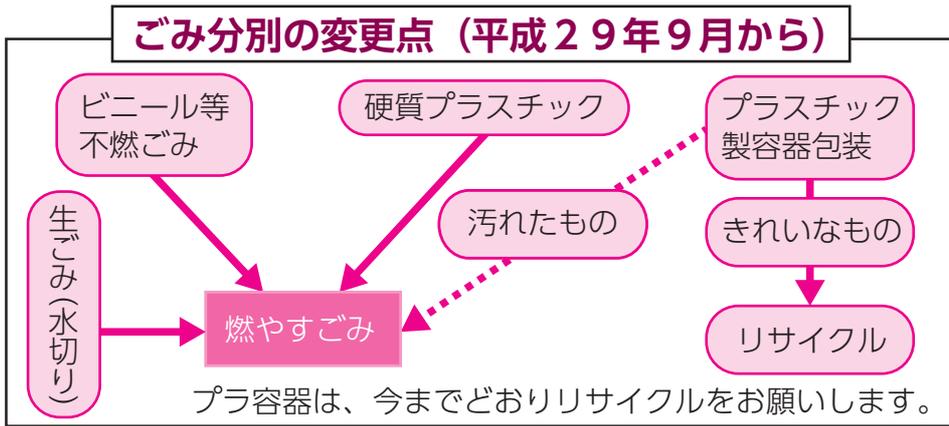


2月から運行を開始し、2・3月の前年同時期より13%増の利用がありました。ありがとうございます。

九月から燃やすごみの分別方法が変わります

(生活環境特集)

南信州広域連合が運営する新焼却場の稲葉クリーンセンター（飯田市下久堅）の受け入れ開始と、西
部衛生施設組合「くりりんひる西部」の生ごみ受け入れ終了に伴い、硬質プラスチック、ビニール等不
燃ごみ、生ごみが燃やすごみとなります。



平成二十九年九月から 稲葉クリーンセンターが 運転を始めます

新焼却場ではプラスチック類が焼却できるようになるため、南信州広域連合で決めたルールにしたがい、九月から硬質プラスチック、ビニール等不燃ごみを燃やすごみとして分類していただきます。

硬質プラスチックを 燃やすごみへ

これまで専用の袋で出していた硬質プラスチックを燃やすごみとして収集します。九月の硬質プラスチックの収集日が最後となりますので、ご理解ご協力をお願いします。八月末までは、今までどおり、硬質プラスチックとして分別をお願いします。

ビニール等不燃ごみを 燃やすごみへ

不燃ごみ袋で収集していたビニール等不燃ごみを燃やすごみとして収集します。ビニール等不燃ごみの収集日は、九月が最終となります。

硬質プラスチック収集袋 はどうなるの？

九月の収集を最後に専用袋は使用できなくなります。残った端数の袋は、村で買戻しを行いませんので、ご注意ください。なお、委託店での販売は六月末で終了します。

また、紙帯がついている未使用の袋は、役場本庁でのみプラスチック製容器包装の袋と同数を交換します。交換期間は、七月から八月の平日の開庁時間に行います。

新しい燃やすごみ袋

九月からの分別の変更にあわせて、燃やすごみ袋が黄色のポリエチレン製の袋に変わります。新しい袋は、大小の二種類で、八月二十日頃から委託店での販売を開始します。

販売予定価格については、大が八百円、小が四百六十円となります。新しい燃やすごみ袋販売開始まで紙製の袋の販売は続きます。

なお、紙製の旧燃やすごみ袋は九月以降も使用できます。

○新燃やすごみ袋のイメージ



大小とも10枚一組で販売します。

大きさの目安 (mm)

大 縦817×横360
小 縦715×横295

生ごみを燃やすごみとして収集します

「クリーンひる西部」の生ごみ処理施設が廃止となるため、八月末で生ごみの収集を終了します。九月からは、生ごみを燃やすごみとして出してください。

生ごみを燃やすごみとして出す場合は、水分が多いため、しっかり水分を切って出してください。

畑等があるご家庭は、生ごみを堆肥化して、農地還元に心がけていただきますようお願いいたします。

生ごみ証紙は八月末の収集を最後に使用できなくなります

残った証紙は平成二十九年九月から十二月まで役場と振興室で換金できます。

生ごみ証紙の委託店での販売は六月末をもって終了します。七月以降に生ごみ証紙が必要な方は、役場と振興室で一枚単位で販売していますのでご利用ください。

燃やすごみ等の収集日程変更

燃やすごみ等の分別方法の変更に伴い、収集日程を下記のとおり、収集曜日、収集回数を変更します。日程の変更は9月からとなります。お間違えのないようにお願いします。

現在の収集日程（平成29年8月末まで）

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
春日・駒場 ・清内路 生ごみ		全村 燃やすごみ	伍和・智里 ・浪合 生ごみ	



新しい収集日程（平成29年9月から）

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
	全村 燃やすごみ			全村 燃やすごみ

生ごみ処理機購入のための補助制度を創設します

4月から生ごみ処理機の購入補助を創設しました。4万円以上の処理機が対象で、補助率は2分の1、補助限度額が3万円です。コンポスト【金額条件なし】も補助率2分の1となります。ご活用をお願いします。

なお、村では、生ごみ処理機のメーカーや機種の指定は行いません。金額条件等に合った生ごみ処理機をご購入ください。

硬質プラスチックとビニール等不燃ごみとしての収集は9月まで

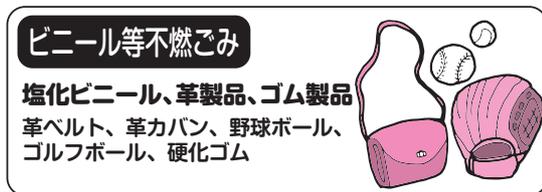
9月は経過措置として、硬質プラスチック、ビニール等不燃ごみをこれまでどおりの収集方法と燃やすごみのどちらで出してくださいいただいても構いません。

分別変更のスケジュール【9月から変わります】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
桐林クリーンセンター	→								
稲葉クリーンセンター						→			
燃やすごみ（週1収集）水曜日	→								
燃やすごみ（週2収集）火曜日・金曜日						→			
硬質・ビニール不燃（毎月）	→								
生ごみ（週1収集）月曜日・木曜日	→								

9月からごみの分別はどうなるの？

8月までの分別



9月からの分別

燃やすごみ

生ごみは水分を切って出してください。

プラスチック製容器包装
以外のプラスチック類

塩化ビニール、革製品、ゴム製品
革ベルト、革カバン、
野球ボール、ゴルフボール、
硬化ゴム

これ以外の分別に変更はありません。

プラスチック製容器包装、ペットボトル、ガラスびんなどの収集は行います。収集されたごみは、資源化（リサイクル）されますので、適正な分別をお願いします。

「もったいない」の気持ち
で食べ残さないように
しましょう

日本全国では、まだ食べられるにもかかわらず、たくさんのお食べ物が捨てられています。日頃の生活で食べ残しを減らすことに心がけましょう。

★買すぎない 調理に使い切れず消費期限を過ぎてしまわないように、買い物前に冷蔵庫をチェックしましょう。

★作りすぎない 自分や家族が食べ切れる量だけ作りましょう。

★食べ残さない ごはんも自分で食べ切れる量だけそり、食べ残さず腹八分目に心がけましょう。

★九月以降は、生ごみは燃やすごみに変わります。できるだけ、生ごみの焼却量を減らすため、もったいないの気持ちで、生ごみの減量化にご協力ください。

●お問い合わせ

生活環境課 廃棄物対策係

(内線 一五二)

高齢者運転免許証自主返納支援制度がはじまります

高齢ドライバーによる交通事故防止を図り、安心・安全な阿智村となるよう、高齢者（六十五歳以上）の運転免許証自主返納者に対して、支援する制度がはじまります。

○対象者

運転免許証を自主返納された六十五歳以上の方で、阿智村に住所を有する方。

○支援内容

阿智村巡回バス回数券三冊（十三回分、三千円相当）。

○申請方法

「運転免許証の取消通知書」もしくは「運転経歴証明書」の写しを阿智村役場総務課へ提出。

○実施主体

阿智村地域公共交通協議会

◆高齢者が関係する交通事故

・平成二十八年の全国の交通事故による死者百二十一名のうち高齢者は六十九名で五十七％（平成二十四年は九十七名中四十四名で四十五％）。

・事故で多いのが交差点での出会い頭の事故で、高齢者は自分で思っている以上に、動作がワンテンポ遅くなったり、視野が狭くなります。

行政相談委員が委嘱されました

行政相談委員として、櫻井泉さん（清内路）、河合隆文さん（伍和）、塩澤房人さん（浪合）が総務大臣から委嘱されました。

「行政相談」は、行政に関する苦情や意見・要望をみなさんから聞き、その解決や実現を図ることを目的としています。

行政相談は毎年秋に開催される相談日のほか、自宅でもみなさんの相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

なお、相談は無料で秘密は固く守られます。

あち健康レシピ 21

vol.2

すっかり暖かくなり、春らしい野菜が出回っています。最近では1年中色々な食べ物が手に入るようになりましたが、旬の時期にとれた野菜は栄養が豊富で味も濃く、おいしいですね。今月は、やわらかく甘みが強い春キャベツと、低脂肪・高たんぱくな鶏ささみの献立をご紹介します。

☆春キャベツとささみの梅風味和え

【材料 4人分】

キャベツ 400g（約1/3個）、鶏ささみ 4本、梅干し 3個（梅肉チューブでも良い）、サラダ油かオリーブオイル 大さじ1・1/2、酢 大さじ2、うすくちしょうゆ 大さじ1、塩こしょう 少々

【作り方】

- ①キャベツは幅1cm、長さ5cmくらいに切る。ささみは筋をとり、火が通りやすいように厚さを半分に切る。
- ②鍋に水を沸騰させ、ささみを入れてゆでる。3～4分したらキャベツも加え、2分ほど火を通したらザルにあげ、水にさらす。
- ③ささみはフォークを使いながらほぐす。キャベツは水けをしぼる。
- ④梅干しは細かく刻み、調味料と一緒に混ぜあわせ、ドレッシングを作る。
- ⑤ささみとキャベツにドレッシングを和え、盛り付けて出来上がり。



阿智村公共施設等総合管理計画の概要

計画策定の背景

阿智村では、多くの公共施設（庁舎・校舎等の建築系公共施設）や、道路・橋梁・上下水道等のインフラ系公共施設等を整備し、行政サービスの提供、住民生活の基盤整備等に取り組んできました。しかしながら、人口減少等により公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されることを踏まえ、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことが求められています。また平成26年4月総務省より本計画の策定が要請されたことから、村の公共施設等の現状及び将来の見通しを把握し「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」に準拠して策定するものです。

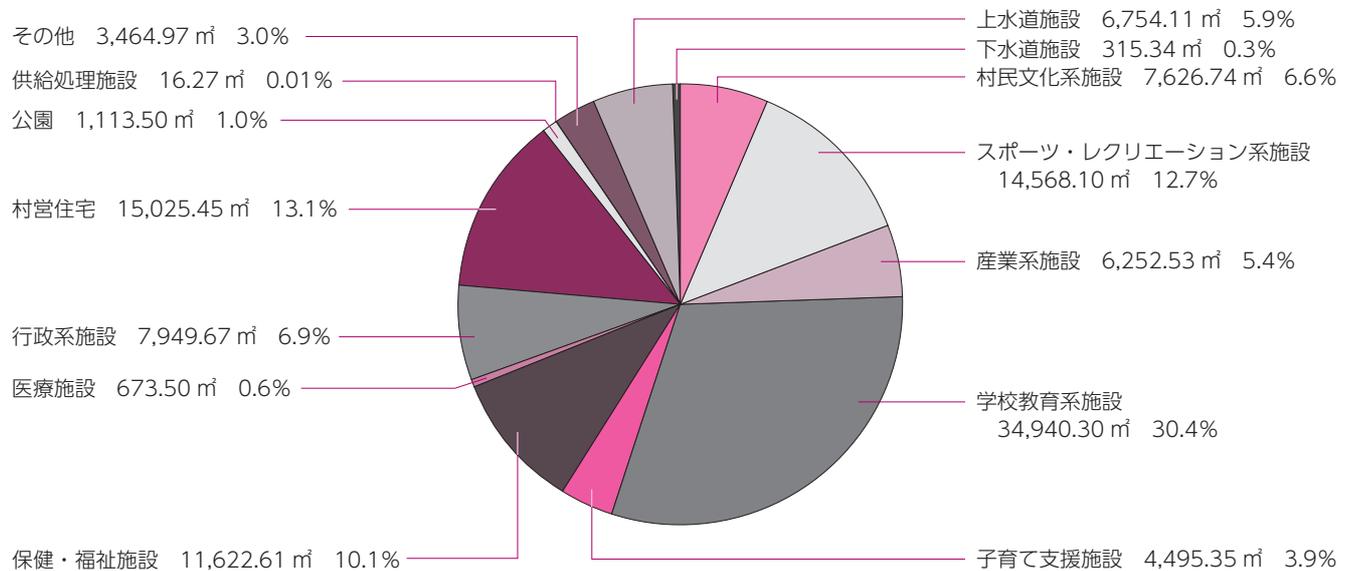
計画期間

計画期間は、平成29年度～38年度までの10年とします（更新費用のシミュレーションは長期的な予測が必要となるため40年とします）。

公共施設等の保有状況

村が保有する建築系公共施設は、209施設、496棟、総延べ床面積114,818.44㎡です。床面積構成比では、学校教育系施設が30.4%で最も高く、以下、村営住宅等が13.1%、スポーツ・レクリエーション系施設が12.7%であり、この3つで村有建築物の5割以上を占めています。道路、橋りょう等の主なインフラ系公共施設の保有状況は、下図【2.インフラ系公共施設】のとおりです。

1. 建築系公共施設の建物面積の内訳（単位：㎡）



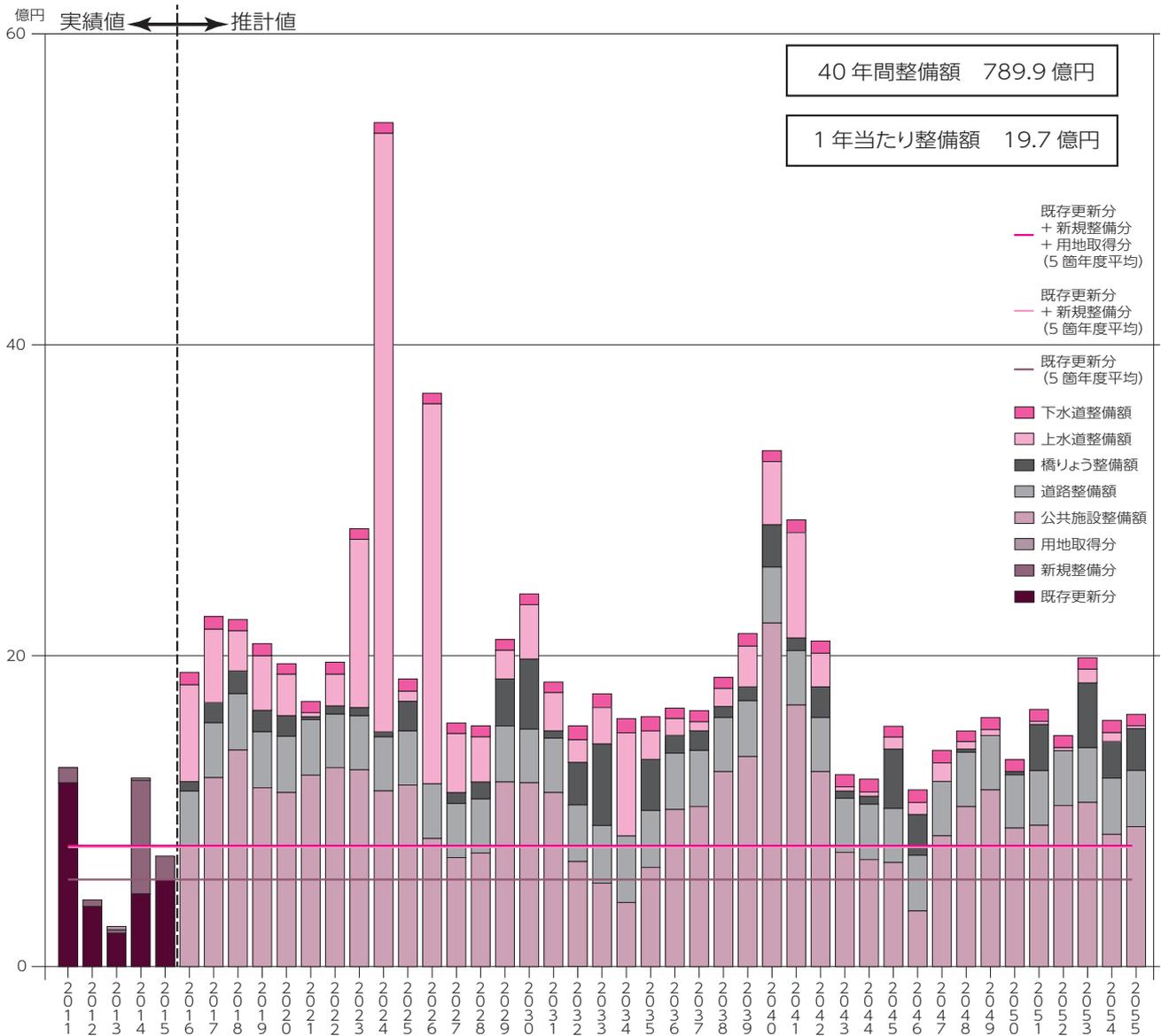
2. インフラ系公共施設

分類		内訳
道路	村道	実延長合計 289,932m、面積1,130,894㎡ (舗装部延長 195,453m、舗装部面積 844,925㎡)
	林道	実延長合計 79,673m、面積291,223㎡ (舗装部延長 41,927m、舗装部面積 156,635㎡)
橋りょう		実延長合計 3,648.9m、橋りょう面積合計 16,475.97㎡
上水道（管渠）		実延長合計 132,725.5m
下水道（管渠）		実延長合計 60,156m
農業水利施設		用水路 延長61,679m、排水路 延長5,288m
通信施設		光ファイバーケーブル
温泉関連施設		温泉引湯管、タンク等

公共施設等における更新費用の推計

更新費用を推計しますと40年間にかかる費用総額は789.9億円で、年あたりでは19.7億円です。推移をみると、年度により大きく上下しており、25億円以上の費用が必要となる年度が2024年度、2026年度、2040～2041年度と複数回訪れることとなります。特定の期間に多くの費用がかかることを防ぐための費用の平準化が必要です。

1. 公共施設等全体の更新費用



計画的な管理を実現するための体制の構築

厳しい財政状況下において、公共施設等の維持管理・更新等を進めていくためには、公共施設等の管理に対して、組織全体で情報の共有を行うことが重要です。今後は村の財産のあり方を検討するために各施設の所管課との調整を図るほか、計画的な管理を実現するための体制を構築していきます。

フォローアップの実施方針

計画の進行管理

本計画に基づき、必要な個別計画を策定します。個別計画に基づき、公共施設等の建設や大規模改修、長寿命化改修、統廃合、更新を実施します。また、社会情勢の変化等に応じて見直します。

※詳しくは阿智村公式ホームページにも掲載してありますのでご覧ください。

人事異動

村職員等 ()内は旧任

〔平成二十九年一月一日〕

【教育委員会】

▽学童保育支援員 桐生 文字

(臨時的任用)

〔平成二十九年四月一日〕

【総務課】

▽参事兼課長 牛山 明彦

(副参事兼課長)

▽熊谷 貴之

(長野県市町村課派遣)

【民生課】

▽課長補佐兼任民係長 原 恵子

(地域経営課長補佐兼清内路振興室長)

▽健康増進係長 住吉 幹子

(地域経営課浪合振興室)

▽清沢 杏菜 (新規採用)

▽福祉企業センター 林 佳子

(臨時的任用)

▽福祉企業センター 大川 淳子

(臨時的任用)

【建設農林課】

▽課長 櫻井 健

(課長補佐兼林務係長)

▽課長補佐兼農政係長 熊谷 修一

(地域経営課長補佐兼商工観光政策係長兼環境政策係長)

▽林務係長 小松 剛 (農政係長)

▽杉浦 真 (地域経営課)

【生活環境課】

▽廃棄物対策係長 山口 豊

(地域経営課浪合振興室長)

▽水道係長 大下 修身

(上下水道係長)

▽下水道係長 原 祐樹

▽木下 恭彦 (出納室)

▽石原 昭平 (新規採用)

【地域経営課】

▽課長補佐兼清内路振興室長

松井 徳彦

(出納室課長補佐兼税務係長)

▽課長補佐兼浪合振興室長

川上 悟

(協働活動推進課定住促進係長)

▽課長補佐兼リニア対策係長

熊谷 朋宏 (リニア対策係長)

▽商工観光政策係長兼環境政策係長

井原 成城

(民生課健康増進係長)

▽係長兼阿智開発公社派遣

小笠原 寛

▽櫻井 佑介 (兼教育委員会)

▽清内路振興室兼教育委員会

酒井 圭介 (生活環境課)

▽浪合振興室 井原 喜志美

(民生課)

▽篠田 真衣 (新規採用)

▽浪合振興室別荘担当 園原 正規

(臨時的任用)

【協働活動推進課】

▽参事兼課長兼男女共同参画係長

今久留主 厚志

(副参事兼建設農林課長)

▽広報係長 征矢 佐賀美

(教育委員会総務係長兼学校教育係長)

▽定住促進係長 菱田 直樹

(地域経営課係長兼阿智開発公社派遣)

▽大石 真紀子

(兼教育委員会公民館)

【出納室】

▽参事兼室長兼会計管理者

佐々木 陽司

(副参事兼室長兼会計管理者)

▽税務係長 近藤 重光

▽岩嶋 遼

(地域経営課清内路振興室)

▽松木 竜也 (新規採用)

【保育園】

あふち保育園

▽主任代理保育士 熊谷 好恵

(智里東保育園)

▽吉澤 菜都美 (伍和保育園)

▽小木曾 ひかり (新規採用)

▽原 ちはる

(臨時的任用 智里東保育園)

▽原 きみえ

(臨時的任用 智里東保育園)

▽塚田 千夏

(臨時的任用 教育委員会共同調理場)

伍和保育園

▽副園長 川手 かね子

(智里西保育園副園長兼浪合保育園副園長)

▽主任保育士 勝野 あゆみ

(清内路保育園主任保育士)

▽太田 忍 (新規採用)

智里東保育園

▽副園長 宮田 真理香

(兼清内路保育園副園長)

▽主任代理保育士 北沢 優子

▽石井 淑子 (新規採用)

▽張山 早紀(新規採用)

▽金田 結香

(臨時的任用 あふち保育園)

▽後藤 麻奈美

(臨時的任用 あふち保育園)

智里西保育園

▽主任代理保育士 原 亜希

(智里東保育園)

清内路保育園

▽主任保育士 林 綾美

(智里西保育園主任保育士)

▽亀井 弘子

(臨時的任用 あふち保育園)

保育園付

▽栄養士 長瀬 緑(新規採用)

▽今村 雅(臨時的任用)

【教育委員会】

▽総務係長 塩澤 満

(協働活動推進課広報係長)

▽学校教育係長 原 江利子

(民生課住民係長)

▽子育て支援室長 島岡 佐喜子

(伍和保育園副園長)

▽公民館 中里 信之

(兼協働活動推進課)

▽学校教育係 菅沼 利光

(臨時的任用)

▽学童保育支援員 安田 真帆

(臨時的任用)

▽共同調理場 原 俊子

(臨時的任用)

▽共同調理場 原 幸穂

(臨時的任用)

▽共同調理場 熊谷 初子

(臨時的任用)

▽退職者(二月三十一日付)

▽近藤 明人

(副参事兼協働活動推進課長)

▽園原 正規

(生活環境課長補佐廃棄物対策係長)

▽今村 雅

(教育委員会子育て支援室長)

▽林 佳子

(民生課福祉企業センター)

▽原 俊子(教育委員会共同調理場)

▽下山 みさを(あふち保育園)

▽原 知秋(清内路保育園)

▽長野県派遣終了

(三月三十一日付)

▽藤本 浩司(総務課)

▽近藤 明人(臨時的任用)

教職員

△転出▽(内は新任校)

【阿智第一小学校】

▽校長 橘 祐三(定年退職)

▽伊藤 和也(丸山小学校)

▽平澤 みどり(亀丘小学校)

▽市瀬 律子(千代小学校)

▽北原 かほる(伊賀良小学校)

【阿智第二小学校】

▽久保田 寛始(松尾小学校)

▽鎌倉 圭佑(豊田小学校)

▽宮井 克彦

(伊賀良小学校「再任用」)

▽齋藤 由紀子(根羽中学校)

▽松澤 弘尚

(伊賀良小学校「再任用」)

【阿智第三小学校】

▽校長 水出 一寛

(東塩田小学校)

▽内田 健太郎(佐久平浅間小学校)

▽小林 純子(未定)

▽市東 典子(退職)

【浪合小学校】

▽山室 宏美(戸狩小学校)

▽丸山 陽典(芳川小学校)

【清内路小学校】

▽教頭 勝又 真弓(長谷小学校)

▽石井 初音(上郷小学校)

▽長沼 やえ子(阿智第二小学校)

▽小野 拓也(阿智第一小学校)

【阿智中学校】

▽塩澤 俊治(飯田西中学校)

▽松澤 歩(旭ヶ丘中学校)

▽入邊 真美(高陵中学校)

▽小林 芳博(丸山小学校)

▽林 明弘(退職)

▽入間川 浩侑己(下條中学校)

▽中島 美和子(退職)

△転入▽(内は前任校)

【阿智第一小学校】

▽校長 宮下 敏英

(田川小学校「校長」)

▽塩沢 潤知(松川北小学校)

▽窪田 都恵(新規採用)

▽北沢 真奈美(伊賀良小学校)

▽櫻井 貴織(上郷小学校)

【阿智第二小学校】

▽馬場 長光(座光寺小学校)

下伊那郡西部衛生施設組合

- ▽松澤 美咲（新規採用）
- ▽小野 拓也（清内路小学校）
- ▽竹村 友子（松川北小学校）
- ▽長沼 やえ子（清内路小学校）

【阿智第三小学校】

- ▽校長 片桐 和子

（阿南第一中学校「教頭」）

- ▽河西 静代（三穂小学校）
- ▽北澤 智之（山本小学校）
- ▽山本 秀子（新規採用）

【混合小学校】

- ▽荒井 美穂（北相木小学校）
- ▽岡田 はるな（高森南小学校）

【清内路小学校】

- ▽教頭 山崎 啓

（旭町中学校桐分校）

- ▽守屋 有菜（豊科北小学校）
- ▽千葉 祐子（鼎小学校）
- ▽矢澤 久子（上郷小学校）

【阿智中学校】

- ▽名子 利志子（下條中学校）
- ▽柳澤 奈緒子

（松川中学校「再任用」）

- ▽滝澤 純子（亀丘小学校）

- ▽島崎 彩香（遠山中学校）
- ▽増澤 直也（新規採用）
- ▽荻原 健太（豊丘中学校）
- ▽林 世紀子（阿南第一中学校）

阿智村消防団

平成二十九年 度幹部体制

三月五日コミュニティー館ホールにおいて平成二十八年年度末総会が行われました。長年にわたり苦勞頂いた水野前団長以下二十一名の幹部・団員が退団し、勝野真也新団長の下、新たに五名の新入団員を迎え、平成二十九年 度がスタートしました。平成二十九年 度四月一日現在、団員数二二四名となりました。

消防団活動は、火災を始めとする風水害などの発災時の対応はもちろん、普段からの防火や大地震に備える、普段からの防火や大地震に備えるの予防消防にも力を入れています。自分たちの生命、財産は自らの力で守っていくことを基本に、地域住民の責務として、対象年齢になられてる方は、消防団に入団して頂き、一緒に活動をお願いします。現在、女性消防団員九名も一緒に活動しており、女性消防団員の入団も大歓迎です。

▼平成二十九年 度幹部は次のとおり



団 長
勝野真也



副 団 長
塚田大介

- | | |
|--------|-------|
| 本 部 長 | 熊 宏 |
| 第1分団長 | 林 哲平 |
| 第2分団長 | 下原 大介 |
| 第3分団長 | 羽場崎 聡 |
| 第4分団長 | 河合 隆史 |
| 第5分団長 | 奥澤 享央 |
| 第6分団長 | 熊谷 誠司 |
| 第7分団長 | 下山 祐介 |
| 第8分団長 | 櫻井 一也 |
| 第1副分団長 | 折山 崇 |
| 第2副分団長 | 小笠原広武 |
| 第3副分団長 | 塚田 豊和 |
| 第4副分団長 | 古川 涼 |
| 第5副分団長 | 小林 勇太 |
| 第6副分団長 | 若林 翔 |
| 第7副分団長 | 佐々木 真 |
| 第8副分団長 | 田島 達 |
| 旗 手 | 杉浦 真 |

- | | |
|------|-------|
| 副本部長 | 市村 祐司 |
| 技術部長 | 佐々木大吾 |
| 喇叭部長 | 羽場崎敏和 |
| 救護部長 | 下原 可数 |
| 誘導部長 | 品川 雄 |

阿智村消防団員の待遇等

- *身分**
非常勤特別職の地方公務員となります
- *報酬**
年報酬及び出勤・訓練手当が支給されます
- *公務災害補償**
消防団活動中に負傷した場合の補償制度があります
- *共済制度**
公務・公務外を問わず、病気やケガで一定期間入院した場合や万が一の場合に補償が受けられる共済基金に加入します
- *退職報奨金**
1年以上勤務し退団した際には、退職報奨金が支給されます
- *表彰制度**
職務にあたって功勞、功績があった場合に表彰されます
- *被服の貸与**
消防活動に必要な被服が貸与されます

こんにちは 地域包括支援センターです No.18

阿智村地域包括支援センターは、阿智村で暮らす、高齢者・障がいをお持ちの方やそのご家族、また近隣の方々のための「なんでも相談窓口」です。

皆さんがいつまでも健やかに住み慣れた阿智村で生活していけるよう、保健師・介護支援専門員・社会福祉士・介護福祉士と一緒に考えます！お困りなことがあればお気軽にご相談ください。

こんなことで困ったら地域包括支援センターに相談しよう！

介護のこと・・・

- 先日入院した母が、病院から「もうすぐ退院」と言われました。家で介護できるか心配です。
- 介護保険の制度を詳しく知りたいです。

健康・認知症のこと・・・

- 最近足腰が弱くなり、寝たきりへの不安があります。
- 忘れることが多くなり、認知症じゃないかと心配です。



一人で悩まないで!!

家族のこと・・・

- 阿智村でひとり暮らしをしている父が心配なのですが、離れて住んでいる私はなかなか様子を見に行けません...
- 母の介護をしていますが、つい声を荒げてしまいます... 介護に疲れました...

近所の高齢者のこと・・・

- 最近顔を見かけなくなった高齢者がいますが、ひとり暮らしなので心配です...
- 近所の高齢者が虐待をされているようなのですが、どうしたらいいですか？



お金や財産管理のこと・・・

- 最近物忘れするようになり、お金の管理に自信がなくなってきました。頼れる身内もいません...
- 悪質な訪問販売の被害にあっしまい、どうしたら良いかわかりません。

【職員紹介】

センター長：増田 進
保健師：高間 知美
社会福祉士：梅木 忍
介護支援専門員：田中 政美
介護福祉士：小林 要子

このほかに



「どこに相談すればいいのかわからない」

「こんなことを聞いていいのかしら？」

というお悩みも、お気軽にご相談ください。

場所 阿智村役場庁舎 1階④番窓口 直通電話 **45-1140** (24時間)

まずはお電話下さい。お宅へ訪問して詳しくお話をうかがいます。

村の健診を受けましょう

ほーい
けんこうに
しまいなー



阿智村の皆さん、健康診断を受けていますか？

体重のこと、血圧のこと、血液のこと・・・健診は自分の体の様子を数字で見ることのできる大切な機会です。
去年の自分と今の自分を比較してみませんか。そこから5年後、10年後の自分が見えてきます。

村の健康診断・前立腺がん検診・C型肝炎検査申し込み方法

5月に各家庭に申し込み用紙が郵送されます。

◆村の健診の対象となる方◆

	国保の方	国保以外の方	自己負担	村補助
39歳以下	○	○	1,000円	5,804円
75歳以上	○	○	無料	5,724円
40～74歳	○	×	1,000円	5,804円

◆健診内容◆

身長、体重、腹囲、血圧測定、眼底検査
血液検査（血糖値、中性脂肪、コレステロール、肝機能、腎機能など）

◆39歳以下の方

会社等で健診を受ける機会がありますか？保険の種類に関係なく受けられます。この機会にぜひ受けましょう。

◆40～74歳（国保の方）

5月下旬頃に受診券を配布します。

国民健康保険以外の方

加入されている社会保険等から健診の案内が届きますので、案内に従って受診しましょう。
村の健診を希望される方は保健師までご相談下さい。

◆75歳以上の方

普段病院にかかる機会のない方は、ぜひ集団健診を受けてください。
なお、伍和診療所と浪合診療所では、個別に健診を受けられますので、ご利用ください。

～国民健康保険に加入されている方へ補助があります～

①人間ドック受診者に補助があります

【交付内容】検査料の7割相当額まで、上限3万円です。

【申請時持ち物】

保険証、領収書、印鑑、健診結果表、通帳など振込先のわかるもの

②病院での個別健診を窓口負担1,000円で受診できます

【受診方法】直接病院に個別健診を予約し、受診券を持って受診してください。

※6月以前に個別で受診、人間ドックを予定されている方は、保健師までご連絡ください。

平成29年度集団検診日程

がん検診は該当年齢の方どなたでも受けられます。

3月に検診を申し込まれた方には検診時期に合わせ、受診票をお送りします。

胃検診・大腸がん検診(40歳～)

- 6月14日(水) 伍和公民館
- 6月15日(木) 智里東公民館
- 6月16日(金) 浪合コアホール
- 6月19日(月) 清内路公民館
- 6月20日(火) 伍和公民館
- 6月21日(水) 智里西公民館/コミュニティ1階
- 6月22日(木) コミュニティ1階
- 6月23日(金) コミュニティ1階

- ★胃検診：バリウムを飲んで胃の状態を見ます
自己負担 1,500円(村補助2,604円)
- ★大腸がん検診：便をとって検査します
自己負担 500円(村補助1,012円)

がん検診を受ける目安

- 胃がん・大腸がん → 40歳を過ぎたら1年に1回
- 子宮がん → 20歳を過ぎたら2年に1回
- 乳がん → 40歳を過ぎたら2年に1回
- 前立腺がん → 50歳を過ぎたら1年に1回
- 肺がん → 40歳を過ぎたら2年に1回

肺がん検診(ヘリカルCT)(40歳～)

- 7月3日(月)・4日(火)・5日(水) コミュニティ1階
- ★肺のCT検査(らせん断層撮影)を行います
自己負担 2,000円(村補助5,344円)

前立腺がん検診(50歳～)

- ★前立腺がんは血液検査で調べます。
そのため村の健診とあわせて実施します。
村の健診日程をご確認下さい。
※尿の出が悪い等の自覚症状のある方は、医療機関で受診してください。
自己負担 600円(村補助1,344円)

(平成29年4月1日の時点で50歳の方へ前立腺がん検診無料クーポンをお送りします)

乳がん・子宮頸がんを受診される方へ

特定の年齢の方々に対して、検診費用が無料になるクーポン券を配布しています。

子宮頸がん検診(20歳～74歳 隔年)

- 7月6日(木)・25日(火) コミュニティ1階
- 7日(金) 浪合コアホール
- 24日(月) 清内路公民館
- ★検診車による子宮頸がんの検査です。
自己負担 1,000円(村補助2,780円)

乳がん検診

- ◇マンモグラフィ検査(40歳～隔年)
7月27日(木)・28日(金)・31日(月)
コミュニティ1階
- ★レントゲンによる乳がんの検査です
自己負担 2,000円(村補助4,480円)
- ◇超音波検査(20歳～39歳)
30年1月25日(木)・26日(金)
コミュニティ1階
- ★乳腺が発達している若い女性に適した検査です。
自己負担 1,000円(村補助3,104円)

クーポン対象者以外の方に！！個別に受診する女性のがん検診助成事業

村のがん検診は受けづらい、日程が合わないという方のために、個別に病院で受診する子宮がん検診、乳がん検診へ助成制度があります。昨年村の検診を受けていない方が対象です。

子宮がん検診

【対象者】20歳から40歳(村の検診対象者)
受診を希望される方は役場保健師までご連絡ください。

乳がん検診(マンモグラフィ)

【対象者】40歳から60歳(村の検診対象者)
病院に直接予約し受診して下さい。
受診後、役場に申請して下さい。

阿智高だより



校長 平出 保

平成29年度始まる

阿智村の皆様、こんにちは。昨年度より校長としてお世話になります 平出 保 です。
120名の新入生と11名の新任職員が加入して、“チーム阿智高29”が始動しました。本年度の教育重点目標のキーワードは、「学力と進学実績の向上」、「クラブ活動と生徒会活動の活性化」、「地域交流と地域貢献」の3つです。地域に根ざし、地域から信頼される学校をめざして、教職員一同全力で教育活動に専念してまいります。本年度も変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

～地域政策コース成果発表会～

阿智高校地域政策コースでは、2月23日（木）に阿智村中央公民館の大ホールにて、一年間授業で取り組んできた成果の発表会を行いました。農業・観光・福祉の3つのエリアの生徒がそれぞれ授業で行った実習・体験の紹介と、学習したことや成長したことを発表することで、授業に協力していただいた団体や事業所の方々にお礼の気持ちを示し、評価をしていただく場となりました。

おかげさまをもちまして、地域政策コースの生徒は通常の授業ではできない経験を積み重ね、前向きに学習に取り組むことができました。この発表会も生徒にとって、とてもよい経験となりました。

地域政策コースは、地域のみなさんのご協力で成り立っています。今後ともご支援をお願いいたします。



成果発表の様子

平成29年度 入学式（4月6日） 入学許可に続いて学校長式辞、来賓祝辞、新担任発表がありました。

入場する新入生



新入生代表宣誓 氏名 唐澤 諒平



【1学年担任紹介】 ～チームワークの良い担任団です～

A組：仲山 雄貴(英語)

B組：齊藤 和之(理科)

C組：小山 雅人(商業)



春の訪れとともに、明るく元気で、エネルギーに満ちあふれた120名の新入生が入学しました。11名の新任職員も迎え、教職員一同、生徒の成長のために、引き続き全力をあげて教育活動に専念してまいります。本年度も何卒よろしくお願い申し上げます。

新任職員紹介（4月より新しく阿智高に加わった職員です。よろしくお願いします。）

- | | | |
|------|-------|---------|
| 国語 | 教頭 | 茶城 啓二 ① |
| | 教諭 | 鈴木 陽菜 ② |
| | 常勤講師 | 須山 康之 ③ |
| 地歴公民 | 教諭 | 渡邊 文 ④ |
| | 教諭 | 宮崎 廉 ⑤ |
| 数 学 | 教諭 | 牧島 則夫 ⑥ |
| 理 科 | 教諭 | 若林 潤 ⑦ |
| 英 語 | 常勤講師 | 吉沢 圭祐 ⑧ |
| 商 業 | 教諭 | 小山 雅人 ⑨ |
| 事務室 | 事務長補佐 | 齋藤 武彦 ⑩ |
| 図書館 | 司書 | 遠山 恵美 ⑪ |



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



Photo report [フォト・リポート]

湯ったり～な健康まつり



3月29、30日に、湯ったり～な昼神で、水中運動教室参加者や一般の村民を対象に健康まつりを開催し、筋肉量や骨密度の測定を行い運動による健康づくりの効果を確認しました。

また、「信州食育発信の3つの星レストラン」に登録されたゆったり～な昼神オリジナルメニュー「ヘルシー御膳」の試食も行いました。

入学、入園を祝福して「阿智村子ども祝券」配布



阿智村では小学校で70名、中学校で61名、保育園で47名の計178名の児童生徒さんが、入学入園となりました。

阿智村は永倉隆幸様ご寄付による、ふるさと振興基金を財源として、「阿智村子ども祝券により」入学、入園を祝福し、健やかな成長と明るい家庭づくりを支援します。

下清内路と伍和北青見平に 全村博看板完成



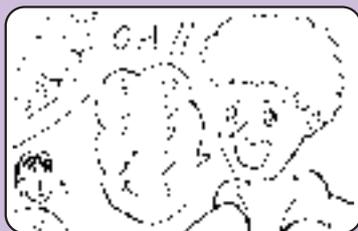
地域の名所や魅力を紹介する地区案内看板を下清内路と伍和北青見平に設置しました。全村博物館構想では、地域のみなさんが大事にしたい地域の宝を「認定地域資源」として登録し、保存や活用をみんなで考える取組みを進めています。この取組みの一環として看板を設置しました。

第20回 熊谷元一写真賞コンクール 作品募集中



今回は「遊ぶ」をテーマに撮影した写真を募集します。またテーマに関わらず阿智村内で撮影した写真を募集する「阿智村撮影部門」も設けています。多くの作品のご応募をお待ちしております。応募締切は9月20日です。詳細は阿智村公式ウェブサイトをご覧ください。

平成28年度阿智村賞 撮影：荻山清和さん



●●●●● 保健師専用ダイヤル開設! ●●●●●

役場保健師に直接つながる電話です。簡単なお問合せからご相談まで
いつでも・どこでも・どなたでも・なんでもご相談ください。

電話番号 080-9520-2220

メール achihokenshi@docomo.ne.jp

受付時間 平日:8時30分から17時15分まで

二十九年三月 定例議会

村長あいさつ

(はじめに)

まだ朝や夜は寒い日が続きますが、三月になり、四日には昼神温泉の湯屋守り様のお焚き上げ、卒業入学のシーズン、春の足音が一步步近づくと季節となりました。

三月三日には、総務省、地域活性化センター主催の「ふるさとイベント大賞」の受賞式が東京であり、全国の数ある地方創生、地域づくりのイベントの中で、阿智村の星空の取り組みが評価され、優秀賞を頂くことができました。地域資源をどういかし、住民が一体となって、地域の活性化につなげていくかが、この賞の趣旨であり、当村では星に限らず、今回のひなまつり事業、はなももまつり、二五十年続く清内路の花火など、地域の皆さんが中心となり取り組んでいく精神や、風土や人々の想

いが、この賞につながったのではないかと感じています。

さて、二月には村政懇談会で村民の皆さんから貴重なご意見を頂戴しながら平成二十九年度の方向性を示させて頂きました。後程具体的にお話しをさせていただきますが、まずは第五次総合計画の最終年であり検証とまとめをし、同時に平成三十年からの十年間の第六次総合計画を見据えた計画作りを行う重要な年となります。二年前に策定しました「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は人口維持のための基本計画であり、又現在まちづくり計画も検討していますので、これらとリンクして、これから住民の皆様の見解をお聞きし、策定していきたいと考えています。

(平成二十九年年度 重点施策について)

さて、平成二十九年度の村の方向性、想い、取り組む施策としては次の通りです。昨年策定しました村のスローガンを「星ふるさと」としま

したが、もう一度確認させて頂くと、日本一の星降る郷であるだけでなく、すべての人の心のふるさとでもありたいという願いです。そんな想いの中で、「阿智家族」をキャッチフレーズに、定住、人口増にかけける意気込みを大きな柱として示させて頂きたいと思っております。そしてそれらが、教育、福祉健康医療、くらし、環境産業振興などすべての政策に関連し反映してまいりますのでよろしくお願いたします。

そして、行政の事業、仕事のやり方にもマーケティング戦略をしつかり取り入れ、阿智村をどう売っていくか、住民の皆さんが何を望んでいるか、業務効率と成功の確率を上げるための戦略作りを、日々の仕事の中で意識していきたいと考えています。

又、第六次基本計画をたてる事と併せ、住民目線の行政、普段なかなか聞くことのできない皆さんの声も聞けるように工夫して参りたいと思います。具体的には可能な範囲で、私自ら各部落常会や各団体の会合に

もおじゃましてお話しできればと考えています。

では部門別に想いと具体的事業、新規事業を中心に説明いたします。

「教育・子育て支援」

子供達に住み続けてもらい、将来Uターンで定住してもらおう為、なんといつても教育は大切であります。二九年度は阿智村産の米代や、地域の食材など給食費の村費負担と、中学生を対象に村営学習塾の開講など新しい事業を展開して参ります。こうした通常の学習活動に加えて、これからは地域の事を学習する場、星に代表される自然や歴史、地域資源を体験する教育をさらに目指してもらいたいと考えています。

主な事業と予算は

学校給食費支援事業	四百七十六万円
学習塾の開設	五十一万円
理科支援員配置	百五十六万円
中学校テニスコートフェンス嵩上げ工事	三百三万円

文化財標柱、説明板の設置

百五十二万円

学童保育事業

千三百九十四万円

「福祉・健康・医療の充実」

小さい子供からお年寄りが健康で

生きがいをもち、幸せに暮らすことが何よりも大切です。村では健康プラン21に沿って、年代別の健康増進、

各部落での健康全員常会、トリプルAサポート事業、特定健診などにより、村民の健康づくりに邁進して

いきます。新規では認知症の早期発見や相談対応など集中支援チームを作り

対応しますし、高齢者を地域で支えていく協議体や、生活支援コーディネート

ネーターの設置、在宅医療や介護の事など、地域包括支援センターのさ

らなる充実を図ります。又、不妊治療の補助の拡充を図り、安心して子

育てできるように配慮して参りたいと思います。

主な事業と予算は

水中運動による健康づくり事業

二千五百四十万円

各種健診事業等の実施

千四百五十九万円

高校生世代までの医療費支援

千四百八十五万円

不妊治療補助

百万円

予防接種事業

千六百十五万円

地域包括支援センター事業

五百六十三万円

福祉医療費給付事業

千八百七十五万円

高齢者等交通サービス事業

二百八十二万円

「産業の振興」

観光を基軸とした産業振興をめざすため、昨年六月に 阿智昼神観光

局を発足し、村全体のコーディネートなど徐々に事業を展開して参りま

した。星の事業はマスコミ等でもかなり報道して下さいました。年間百

三十万人が訪れる観光客にいかにか阿智村のファンになってもらうか、交

流人口の増加により、この村が潤い、定住人口につなげていきたいと思っ

ています。昼神温泉の将来構想検討

もコンセプトがまとまりつつありますので、来年度は具体的に検討を進

め、リニア三遠南信時代に向けた戦略を展開して参ります。星でプレイ

クした地域振興を、さらに全村に広めるため、治部坂を活性化すべく星

の駅構想として、星空関連施設、遊歩道など完成する予定です。

農業は村の基盤産業として位置づけられています。これ以上遊休農地が増えないように、昨年から農地有効

利用相談員を配置し、利用してくれる人へのコーディネートなど成果も

上がってきております。来年度の大きな目玉として地産地消や滞在型観

光のしくみのため、産直市場の研究を、専門員を産業振興公社に配置し

本格的に進めたいと思っております。又、忙しい小さな仕事など、雇用

者と探している方のマッチングができるよう、産業振興公社や商工会、

阿智昼神観光局としくみ作りを研究して参りたいと考えます。そして地

元業者に有利な住宅リフォーム事業や雇用奨励補助金など二十九年度も

計上し、支援して参ります。

主な事業と予算は

観光事業の補助金 八千八百万円

治部坂星の駅整備事業

三千三百六十四万円

スタービレッジ事業

一千万円

産業振興公社助成金

二千八百三十六万円

農地環境保全事業

二千四百六十七万円

畜産農家への支援

二百三十七万円

森林整備事業

三千四十六万円

商工業者経営支援、振興事業

千二百万円

「生活環境の整備計画」

私たちの毎日のくらしの中で、安定したライフラインを確保すること

は行政の基本的な仕事であり、確立された防災体制が安心した生活の基

盤だと考えます。消防団も村の生命と財産を守るため日々活動してくれ

ていますし、この四月から伍和の第三、四分団に予備消防をお願いする

事になりました。

又、二十九年度は九月から広域連

合の桐林焼却場が下久堅の稲葉クリーンセンターに移転するため、生ゴミ、ビニール等の収集の変更に伴い、分別方法が変わりますのでご理解を頂きたいと思っております。

道路等の整備では、緊急を要するものや、各地域から要望の出ているものから整備して参りたいと思っております。将来にわたる道路やまちづくりの計画構想の二年目に入り、おまかな計画を立てることで乱開発のないよう道路整備など行っていく予定です。水道関係は、設備も老朽化しており経営戦略策定や企業会計移行業務に予算をつけさせて頂いております。

主な事業と予算は
 村内巡回、西部コミュニティバスの運行 二千二百九十二万円
 南信交通災害共済掛金村費負担 二百三十二万円
 河川監視設備整備 百八万円
 防犯灯LED化（春日地区） 三百五十九万円
 防災GISシステム構築 二百十六万円

リニア中央新幹線対策事業

二百四十九万円

家庭ごみ等収集処理

一億一千八百六十八万円

生ごみ処理機設置補助制度

二百九十万円

阿智村道路まちづくり計画作成事業

四百五十二万円

村道の整備

三千三百三十七万円

中之橋架け替え事業

一億円

上水道黒川橋水管橋設置工事他

三億二千九百万円

「定住人口の増加・

行財政計画・協働の推進」

阿智家族大作戦と銘打って、さらに力を入れて取り組んでいきます。移住定住のプロモーション動画を作成し、新たに発信していく予定です。又春日地区に分譲住宅地造成事業を計画しており、民間の住宅メーカーともしっかりと連携をはかり展開して参ります。定住支援コーディネーターも遊休農地の支援員と連携し取り組んでいますし、定住HPの充実、住

宅新增改築等支援金などさらに阿智村は定住に前向きに取り組めます。空

家対策検討委員会も二年目に入り、さらに情報共有や有効活用に使えます。

又、星の村にふさわしい美しい景観にするため、統一のサイン整備事業を確実に事業化し、各自治会においても美しいふるさと事業などで、観光地らしい美しい花いっぱい事業にご協力を賜りたいと存じます。

情報にも力を入れ、ホームページを四年ぶりにリニューアルし、見やすく充実したいと考えていますし、ケーブルテレビでは週間ウィークリーニュースの放映や、広報誌も工夫し、村の人々のいきいきとした姿、阿智高校生の作成したコーナーなど、親しみのある読みやすい紙面を目指します。

主な事業と予算は
 阿智村第六次総合計画策定事業 五百六十六万円
 分譲住宅地造成事業 二千三百三十八万円
 移住定住プロモーション動画制作

集落支援員事業（定住支援 他） 五百六十三万円

特定空き家等対策委員会 千八百二十二万円

星の村の美しい統一景観公共サイン整備 千五百万円

定住促進のための住宅新增改築等支援 千五百万円

未婚者対策事業 二百万円

自治会活動支援金 二千二百四十六万円

村公式HP事業 四百十五万円

コミュニティー館改修工事 五千八百十万円

村長選挙 六百五十万円

以上、平成二十九年度の主な事業です。六十一年目を迎える新しい村の姿として、新たな夢に向かった新規事業や、特に教育、福祉に力を入れる体制も整えながら、今後五年十年の第六次基本計画を村全体で作りに上げていく大切な年になるうかと存じます。「星ふるさと」の精神で、阿智村も奥深き歴史のステージに、新たな輝きを刻んでいきたいと願っ

ています。

(村内の)

経済状況について

商工会の調査によると、十二月く
二月までの村の景況についてですが、
雪の量により業種によって大なり小
なり影響があつたようでございます。
なんとといってもスキー場は、昨年よ
り雪が多かつた事もあり、十二〜一
月は十%前後増、二月は天候が悪い
日も多く二十%前後減だつたよう
です。昼神温泉郷は冬のナイトツア
ーの影響で十二月は約八%の増、一、

二月も好調ですが、宴会の減少、周
辺の飲食店にはすぐに効果が結び付
かなかつたようで、今後の各個店
の対応が急務だということです。し
かし、昨年の天皇皇后両陛下の御来
村により、その後、年配の方が満蒙
開拓平和記念館などに多く来られ、
飲食店には影響があつたようです。
小売店は客単価が低くなつてきて
いる感があり心配ですが、リピー
ターや顧客満足につながるセールも

しつかり行っている店は微増の売り
上げだつたようです。

建設業は下請け中心の仕事が多い
が順調に売上げはあるようで、特に
管工事の仕事が昼神から多く忙しかつ
たようでした。ボイラーや水回りの
老朽化が進んでいる状況であり早め
の対応が急務かと思われま。製造
業については食品製造、新しい技術
を売りに行っている会社は売上げ十〜
三十%と好調で、その他も前年並み
の売上げだそうです。新工場の建設
もされている所もあり、この四月か
らも地元の新規学生を多く雇用する
予定であるそうです。

(おわりに)

人口について最新のデータを申し
ますと、二十八年度は二月が終わり
た時点でマイナス三十八人の六千六
百十八人となつており、昨年と同月
の九十一人に比べ、いい数字が出て
おります。最近発表された統計でも、
当村は飯伊の中でも社会増の三ヶ所
の市町村に入ることができ、プラス

三十人でありました。少しづつ定住
対策や婚活の事業成果が現れている
ことにうれしく思います。

又、リニアについては一の二十号
線の非常口近くに、生活に支障をき
たす要因が最小限にすむように、残
土候補地をJRにお願いし調査して
います。リニア対策委員会や関係す
る住民の皆さんとの対話や説明をしつ
かり行い、地域振興とあわせて方向
性をさぐりながら対応して参りたい
と思ひます。今後、説明会や広報
等で情報を流させて頂きながら進め
て参ります。

さて、この冬から村内をラッピン
グバスが走っています。まずは三路
線ですが、村民からデザインを公募
し、星やなもも、温泉、ミズナラ、
コスモスといった阿智村の地域資源
を、きれいに楽しくバスにデザイン
しました。お蔭様で二月は前年より
十六%増の利用がありました。村の
事をわかってもらうのと、多くの村
民や観光客が楽しんで乗ってもら
う事が目的です。公共交通の役割は今
後さらに重要になります。高齢者や

子供の足、買物困難者の足としてさ
らなる工夫もしていかなくてはなら
ないと思つています。

時代は常に動いています。地方創
生による人口や地域活力の問題、少
子高齢化、地方との格差などこれか
ら取り組むべき問題も多くあります。
輝く村として一人ひとりが元氣と知
恵を出せるような体制作り、そして
暮らしやすい、いい村だと思える素
晴らしい阿智村をめざしたいと思つ
ています。

以上三月定例議会の開会にあたり、
ごあいさつ申し上げます。どうぞ
よろしくお願いいたします。



